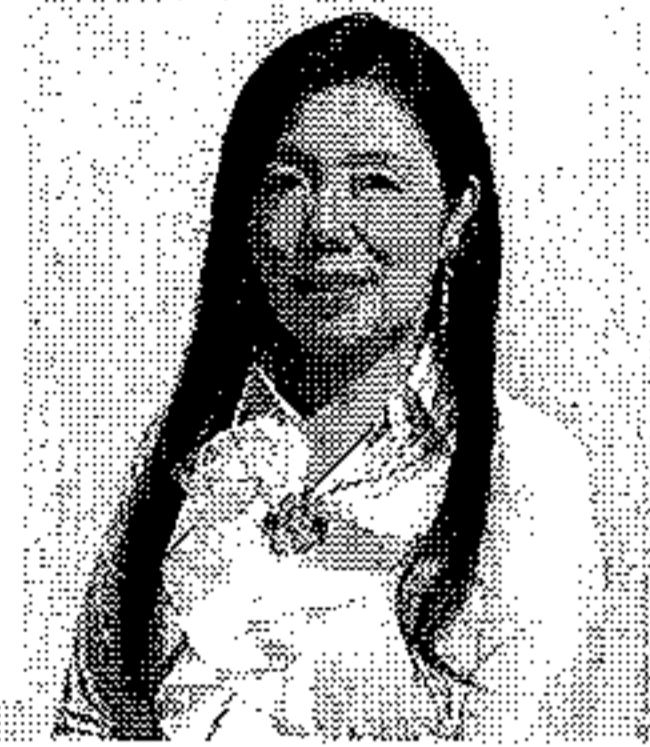


Point Of View

ダイバーシティの醍醐味



中西 理翔

先進国だと自負していたわが国は、いつの間にか、周回遅れとなり、アジアの隣人たちが大きな実力をつけてきた。教えていた立場から逆に彼らから学ぶことも多い。いつか日本のリーダー層にアジアの優秀な頭脳や商才が大きなシェアを占める日が遠くない予感を強く感じるのは私だけではないはずだ。

わが国は、いつの間にか、周回遅れとなり、アジアの隣人たちが大きな実力をつけてきた。教えていた立場から逆に彼らから学ぶことも多く、家族や先輩や目上の人々を大切にする姿に敬意を払う場面もしばしば。面談の際でも両親の希望も重視し、人を紹介したく場合も驚くほどの先の方の顔を潰さないように細心の注意も払う。

高度人材は、ほかの国でも制定されているようにウェルカムだ。日本では、高度学術研究分野、高度専門・技術分野、高度経営・管理分野の3分野あり、若ければ若いほど、年収が高ければ高いほど、該当する職歴が長ければ長いほど有利な加点となる。博士号所持者はアドバンテージがある。例えば開発系では国内ではシンプルで高い生産性を備えているRuby開発者は人気が高い。が、英語オナーリーのエンジニアの受け入れ態勢が整っている企業は国内では少ない。留学生も文系より理系の学生は就職が決まりやすい傾向にある。

り経験していない学生もいる。両親は大学では学業重視を切に望んでいる。反面、高校生で留学し、日本の大学を出た中国の学生は、日本語は上手だが、英語がいま一つという人も多い。皮肉なことだ。

他国では産学連携が盛んで、ある企業に入社するためのカリキュラムが組まれていたりする。企業と大学と学生の利害が一致している。

シンガポールの知人。中国語が堪能、TOEICの満点に一問だけ届かなかった彼女はいま転職し、給料のアップ分が日本の高学歴といわれる男性の年収だ。日本の企業の給料とは明らかにケタが違う。人工知能だけでなく、いま人出不足で敬遠されがちなサービスやモノづくり、農業をはじめとする生産業、さらに不動産や金融界まで。いつか日本のリーダー層にアジアの優秀な頭脳や才覚や商才が大きくシェアを占める日は遠くない予感を強く感じる。は私だけではないはずだ。

中国から留学で来られた学生さん。先月も述べたが本土では英語をある一定以上の点数を取らないと卒業できない。また内陸部の女子大学は素朴で非常に学業を重んじアルバイトを余

なかにし・りか 一般社団法人女性と地域活性推進機構理事(WAO)。OLから大阪・船場の女将へ転身後、IT関連事業を生業にするアル・コネクションプロダクツを設立。同社は今年で設立21期目。

海外の人が職場にいるとおもしろい発見がある。これこそ、ダイバーシティの醍醐味。アジアの客人を通して日本人の特性や文化・環境や世界の中での立ち位置が見える。縁がありグローバル人財紹介サービスやスタート。バイリンガルやトライリンガル、マルチリンガルの日本に住む人たち。さまざまな世の中の制度の矛盾にも気付く。日本で働きたい！と強い気持ちを持つ人たちに何とか力になってあげたいと思うが法律と現実の壁はかなり高い。貨幣価値は各国違うが、どんな国の人でも違わないのはスマホで情報入手しSNSで家族・友人とつながることをとても大事にしていることだ。

先進国だと自負していた